

Makuhari's Memory

仲間と共に楽しく学べた11日間

私は昨年、51歳にして入庁後初めての税務業務家屋係長配属となりました。税業務はスッキリしている業務かと思っていたのですが、結構マニアックな業務であり、同僚に聞いて学びながら日々をこなしています。係長業務は、家屋評価のチェック、難題への対応・決断が必要となるため、一度基礎から学びたいと思う気持ちを持っていたところ、人事係から10月11日（火）～21日（金）10泊11日「固定資産税課税事務（家屋）」研修の受講機会が与えられました。研修開催までは、コロナ禍のため開催されるかどうか心配していましたが、感染防止の観点から交流面では一部制限がありましたが、北海道から沖縄まで、全国から111名が市町村アカデミーに結集しました。

研修では、大きく分けると講義・実地・班別討議が行われましたが、講義では、基礎的な内容から応用まで様々な事例について根拠法令に基づく説明があり、知識習得のために有意義な時間となりました。また、班別に分かれての討議では、課

題や悩みについて話すことで解決手法は様々であることが分かりました。全国の同種の職務に携わる仲間と意見交換できたことは今後にもつながるいい出会いであり、これからの考えるいい刺激となりました。

最後になりますが、今回の研修参加にチャンスくれた人事係や快く送り出してくれた職場の皆様、講師の皆様、感染症対策にご尽力いただきながら運営くださった市町村アカデミー職員の皆様、受講生の皆様に感謝いたします。



清家 新生

愛媛県宇和島市
市民環境部税務課家屋係長
〈受講研修科目〉
固定資産税課税事務（家屋）
第36期第1組（令和4年度）